

2025 年日本民間放送連盟賞・番組部門 ダブル受賞!! テレビバラエティ 最優秀「ちょいバラ 濱田祐太郎のブラリモウドク」 テレビ報道 優秀「見えない傷あと ～JR 脱線事故 20 年～」

2025 年日本民間放送連盟賞・番組部門にて、『ちょいバラ 濱田祐太郎のブラリモウドク』がテレビバラエティで最優秀、『ABCドキュメンタリースペシャル 見えない傷あと ～JR 脱線事故 20 年～』がテレビ報道で優秀を受賞しました。テレビバラエティで最優秀は、2001 年に「探偵！ナイトスクープ」が受賞以来、24 年ぶりとなります。

番組部門<テレビバラエティ> 最優秀

ちょいバラ 濱田祐太郎のブラリモウドク

2024 年 6 月 29 日(土)深夜 1:15～1:30、7 月 13 日(土)深夜 1:25～1:40、7 月 27 日(土)深夜 1:15～1:30 放送分
(TVer で 10 月 12 日(日)まで配信中)

【内容】

舌鋒鋭い盲目のピン芸人・濱田祐太郎さんの初冠・街ブラバラエティ。お供するのは、濱田祐太郎さんを「お笑い座頭市」と称する仲良しの先輩芸人、藤崎マーケット・トキさん。毎回ゲストが登場し、“推し街”のオススメスポットに 2 人を案内する。初回は後輩芸人、エナマキシマ・グレン世紀さんが地元のオシャレタウン「大阪・堀江」の街をガイド。「こんだけ歩いても点字ブロック 1 個もない」「オシャレなだけ」と毒を吐く濱田さんに、とっておきのスポットを紹介。普段濱田さんはどうやって街を歩くのか？どうやって注文するのか？どうやって服を買うのか？などのエピソードも見どころ。続く放送では、後輩芸人のバッテリーズ・エースさんとともに、大阪西成エリアを訪れ「射的」に挑戦し奇跡を連発。また、大阪の新スポット、インドア・クライミング施設にて盲目のピン芸人、人生初の壁登り。確実に突起を捉えながら、手慣れた様子でスルスルと登っていく姿に 2 人は驚愕する。最終回では女性芸人、翠星チークダンス・ちろるさんが登場。モテること間違いなし！女子ウケ抜群スポットへ案内され、女子が大好きな濱田さんはワクワクが止まらない。向かったのは、一流ホテル「ヒルトン大阪」。こちらのレストランで、女性に大人気のスイーツビュッフェを体験する。実は濱田さんはビュッフェ初体験。「むき出しの食べ物に近づくのが怖い」と怖気づく濱田さんだが、楽しめるのか？



【スタッフ】プロデューサー：森田 純平 演出：児玉 裕佳 構成：山田 泰葉、清友

※過去全作品と「濱田祐太郎のブラリモウドク 視えない僕が観た夏の熱海1時間SP！」(2025 年 9 月 14 日(日)放送)を
TVer で 10 月 12 日(日)まで配信中

番組部門<テレビ報道> 優秀

ABCドキュメンタリースペシャル 見えない傷あと ～JR 脱線事故 20 年～

2025 年 5 月 30 日(金)深夜 1:34～3:04 放送(YouTube チャンネル「ABC テレビニュース」で配信中)

【内容】

脱線事故で重傷を負った玉置富美子さん(当時 55 歳)は、顔と全身の痛みが治らず、生涯「痛み」という後遺症を抱えることになった。痛みを和らげるための顔面の手術はすでに 30 回以上、繰り返している。それだけではない。加害企業、JR 西日本との賠償交渉で心も傷ついてきたのだ。体と心の「痛み」と今も闘い続けている。2 両目に乗車していた小椋聡さん(当時 35 歳)は、右足の骨折や全身打撲の重傷だった。事故直後の凄惨な車内を目撃した小椋さんは、“生き残った者の役割”を痛烈に感じて、事故を伝えることなど、事故に関わる活動を精力的に行った。そんな小椋さんを献身的に支えたのが、妻の朋子さんだった。ところが、朋子さんは事故 2 年目に心身の不調を訴え、その後、心の病に罹っていることがわかった。夫や遺族に深く寄り添い、事故の悲惨な現実を見聞きたことで、心に傷がついてしまった。事故を伝え続けてきた夫妻が、20 年目の節目に思うことは…。



【スタッフ】プロデューサー:宮沢 洋一 ディレクター:西村 美智子、大和 菜々、阿部 志緒里 ナレーション:宮城 さつき



以上